

小学校1年生 1日の様子

どの子も安心して小学校生活がスタートできるように、「小学校って楽しい」「明日も学校に行きたい」と思えるように、保育所・保育園・幼稚園・認定こども園等と連携して、「スタートカリキュラム」を作成し、教育活動を工夫したり、環境を整えたりしています。

登校・朝の会

1限目から4限目

給食・掃除・5限目

登下校



安全に登下校できるよう地域の方が見守ってくれています。

朝の読書



4月は読み聞かせをしてもらいます。6月ごろからは自分で選んだ本を読みます。

朝の会



当番を決めて、健康観察をしたり、今日の予定を確かめたりします。



1年生で学習する教科等は、国語・算数・生活・音楽・図画工作・体育・特別の教科 道徳・特別活動です。



広い校庭には色々な遊具があります。休み時間は、それぞれ好きなことをして過ごします。

給食



はじめは6年生に手伝ってもらっていましたが、5月ごろには自分たちでできるようになります。



給食はとてもおいしいです。「いがスマイル給食」が楽しみです。

今日はどんな1日でしたか。みなさん、さようなら。また、あした。

掃除



みんなで協力して教室や廊下をきれいにします。

帰りの会



放課後

放課後児童クラブ

伊賀市では、仕事等で学校終了後などに保護者が家庭にいない小学校児童を対象に、専任の指導員が適切な遊びや生活の場を提供しています。



伊賀市教育理念（「伊賀市教育方針」より）

一人ひとりが輝くこと

一人ひとりが心豊かで健やかに成長・自立し、共に未来を創造することをめざして

知識及び技能



思考力、判断力、表現力等



学びに向かう力、人間性等



教科等を通した自覚的な学び

《 子どもの安心感と主体性を大切にして『スタートカリキュラム』に取り組めます 》

学校教育

- 幼児期に親しんできた遊びや活動、交流する活動などを授業に位置づけ、**楽しい気持ちで過ごせるよう**1週間の時間割を計画します。
- 児童の思いや願いの実現に向けた主体的な学習や活動を**ゆったりとした時間の中で進めていけるよう**時間を設定します。
- 生活科を中心に、つながりのある他教科等のねらいを考えながら合科的・関連的な指導を行います。
- 児童の発達の特性に配慮し、1限45分の授業時間を**10分から15分程度の短い時間**を活用して時間割を構成したり、具体的な活動の伴う学習活動を位置づけたりします。
- 児童が**安心して学校生活を送ることができるように**、同じ学習や活動を繰り返す連続性と、少しずつ内容が高まっていく発展性を意識して学習や活動に取り組めます。
- 児童が安心感を持ち、自分の力で学校生活を送ることができるように学習環境を整えます。

円滑な接続

※ 乳幼児期の育ちと学びを受け止め、小学校以降の教育につなげます。

幼児教育

《 幼児期の終わりまでに育ってほしい**10の姿** 》

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命尊重

数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現



遊びを通した総合的な学び